

議会だより

NO.82

たからほ

2014年4月23日発行
宮崎県高千穂町議会

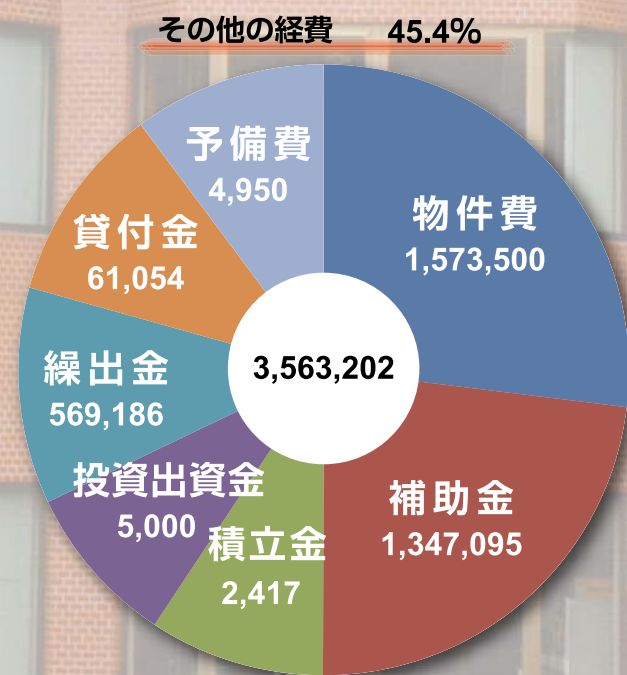
本町で初開催！県畜産共進会 (P5)
ど～する！！どげなる？総括質疑 (P6)
温泉施設など使用料を改正 (P8)
免許証自主返納にメリット (P13)

この町に住んで良かったと実感できる町づくり予算を承認

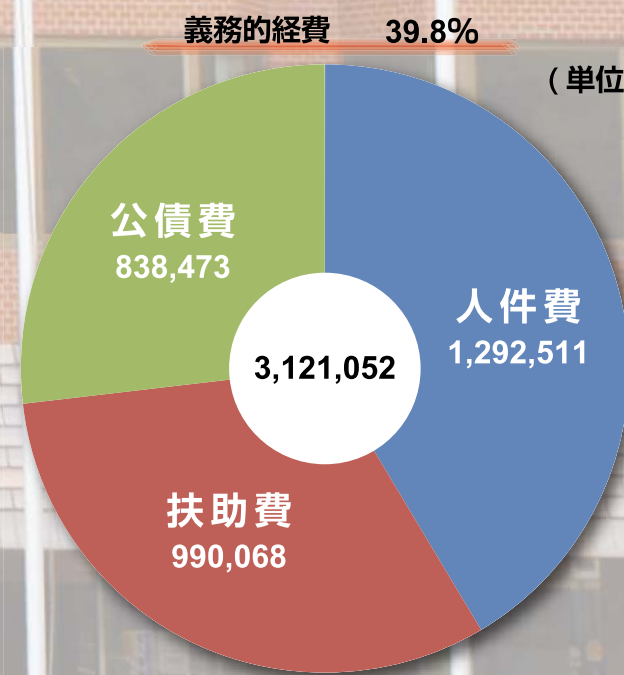
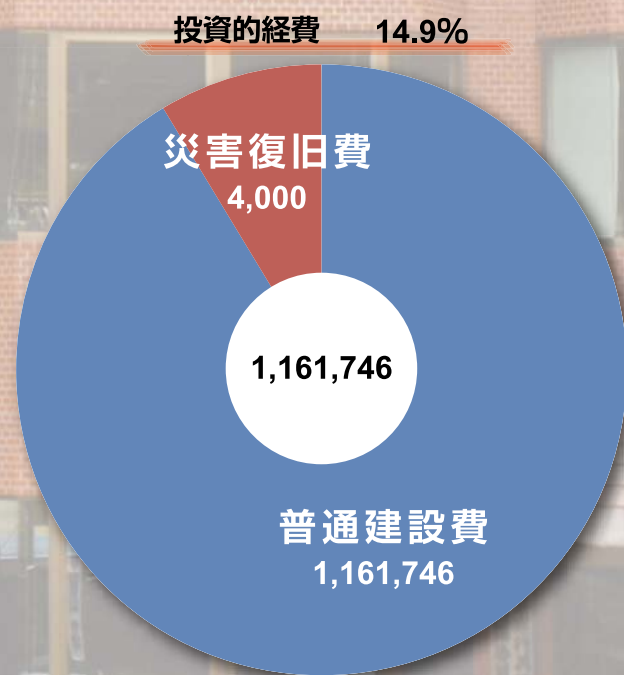
町にはいってくるお金と使いみち 一般会計総額78億5000万円

(単位：千円)

町税	分担金 及び 負担金	使用料 及び 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	地方交付税	国庫支出金	県支出金	地方消費税税交付金	地方譲与税 など	町債
982,044	118,052	173,585	225,207	70,595	143,675	3,657,933	681,258	885,664	208,335	97,000	597,000
自主財源 21.9% 町民から集めるお金						依存財源 78.1% 国・県からもらうお金					町の借金



※四捨五入により合計は一致しない場合があります



(単位：千円)

一般会計当初予算総額は、78億5000万円
で3億円(前年度比3.7%)の減となっております。
これは、スポーツ振興くじ助成金と高千穂小
学建設の町債発行の減によるものです。
地方交付税については8044万円の増額を
見込んでいます。

一般会計・特別会計・企
業会計の総額は約139億
9150万円で、約2億円
(前年度比2%)の減額です。
全議案可決
条例改正10件・人事案件
1件・当初予算9件・補正
予算6件・その他の議案2
件合計28件を2月28日
から3月20日までの21
日間慎重審議し、全議
案原案通り全会一致で
可決しました。



慎重・審議したばい

予算特別委員会審査状況

(単位：千円)

会 計 名		予算額
国民健康保険特別会計		2,024,557
簡易水道事業特別会計		62,972
下水道事業特別会計		185,048
西臼杵地域介護認定審査会特別会計		8,504
介護保険特別会計(事業勘定)		1,304,423
// (サービス勘定)		60,257
後期高齢者医療特別会計		176,027
企業会計	水道事業会計	158,068
	国民健康保険病院事業会計	2,161,649
一般会計		7,850,000
総 額		13,991,505



第2グラウンド

まもなく
完成!!

高千穂小学校



歳出では旭ヶ丘団地の建替事業9200万
円、岩戸小学校改築設計測量委託料1200万
円、社会資本整備事業には約4億円を投資し町
道整備を行います。
また、本町で開催される第58回県畜産共進会大
会補助金として418万円などが主な内容です。

高千穂小学校と第2グラウンド完成間近

きめ細かな福祉の充実を実現 ～平成 26 年度目玉事業～

第 58 回県畜産共進会大会補助事業



418 万円

消防積載車更新事業

第 1 分団第 3 部 / 第 3 分団第 2 部
第 6 分団第 1 部



1,800 万円

防火水槽設置事業

4 基 (五ヶ所、押方、玄武、中西) 20t
1 基 (第 2 グラウンド) 60t



2,600 万円

旭ヶ丘団地建替工事

2 ヶ年計画で全 14 戸を建設

9,200 万円



道路改良・拡幅工事と維持管理事業

4 億円



八幡～堺野線 (下野)

布平～緒橋線 (押方)

尾狩線 (向山)

三田井～岩戸線 (岩戸)

※写真はおもな改良路線

臨時特例給付金事業

児童手当受給者に 1 人 10,000 円給付



1,800 万円

臨時福祉給付金事業

住民税非課税者に 1 人 10,000 円給付



1,100 万円

行政へ議会は こんな事を要望

各公民館区の町道維持
管理については館区住
民の負担軽減を図れ



ふるさと納税のお
礼に特産品活用を



岩戸・高千穂中学校の
統合では両校区の住民
に十分な説明・周知を



高千穂鉄道跡地活用
については基本計画を
定めよ



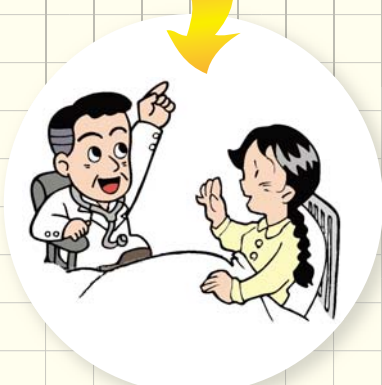
合併浄化槽の維持管理
費については補助金を
検討せよ



本町で開催される
県畜産共進会が盛会と
なるように関係機関と
協議連携を図れ



産婦人科診療所の
利用促進を図れ



伝統芸能伝承者
育成補助金を増額し、
人材育成を強化せよ



その他 17 件を要望

と〜する!! とげなる?

総括質疑

また
減額補正に



【質疑】 安心子ども基金事業で認定子ども園の補助金が844万円もの減額補正となっている。
前年度も減額補正があったが、どのような理由か。
【答弁】 当初2つの幼稚園を予定していた。条件が非常に厳しく、今回、1園が申請を見合わせ、申請する幼稚園は1園となった。

畜産振興費
の減額は



【質疑】 畜産振興費の減額は畜産関係者の減少によるものか。
【答弁】 畜産費については620万円の減額補正である。生産者の高齢化にともない母牛頭数が5000頭を切っている。このことが需用費の減をまねいている。

要綱・条件
が厳しい



【質疑】 新規就農総合支援事業補助金が600万円の減額だが、要綱・条件が厳しいのではないか。
【答弁】 国の予算要綱は依然として変わらずその状況で審査した。条件設定の部分がなかなか難しくそこが問題だ。

町立病院の
負担増では



【質疑】 広域消防が開始されれば、町立病院の負担が増すのではないか。
【答弁】 西臼杵3町で今後の病院救急医療のあり方や消防署との情報連携について、検討する。

療養病床は
いつから



【質疑】 町立病院の病床120床の内、30床を療養病床とする測量設計委託料が計上されているが開設はいつか。
【答弁】 4月以降に協議を重ねていく。
今後3町で協議・調整する。

新年度から温泉施設などの使用料を改正

高千穂温泉・天岩戸温泉・温水プールの使用料徴収条例の一部を改正し4月1日から実施されます。

高千穂温泉・温水プール（全景）



第1水源「玉垂れの滝」

簡易水道事業・上水道事業・下水道事業の徴収条例が、消費税率の引き上げに伴い4月1日より改正されます。

支払いについては、5月分より実施されます。

簡易水道組合は、各組合の金額が異なるので、8%を使用料に加算することになります。

上水道の場合は、使用水量10tで現行1500円が、1540円に、下水道の場合、使用水量10tで、現行1360円が1400円と試算されています。

全員賛成で可決

簡易水道料金は、給水人口や施設の状況などにより、料金格差があるので、是正にむけて協議を要望した。

上水道については、第2水源から第1水源のポンプで中継して貯水タンクへ送水しているが、災害などで第1水源が使用できなくなった場合を考え対策を講じるよう要望した。

委員会の意見

消費税率の引き上げに伴う料金の改正

温泉施設等使用料（入湯税含む）

…改正部分

高千穂温泉		高校生以上	70歳以上、中学生及び身体障がい者等	小学生
	温泉使用料	500円	400円	200円
	回数券(10枚)	3,800円	3,000円	1,500円
	休憩室占用料	2階第3休憩室		1,000円
		2階第4休憩室		1,000円
		2階大広間		2,000円
	簡易宿所使用料	上記の3室 20,000円		
		10人を超えたら、1人につき 2,000円 追加		

天岩戸温泉		高校生以上	70歳以上、中学生及び身体障がい者等	小学生
	温泉使用料	350円	300円	150円
	回数券(10枚)	3,000円	2,500円	1,000円

温水プール			高校生以上	中学生及び 身体障がい者等	小学生
	プー ル	使 用 料	500 円	300 円	
		回数券(10 枚)	3,800 円	2,500 円	1,500 円
	フィッ ト ネ ス ジ ム	使 用 料	200 円	100 円	
		回数券(11 枚)	2,000 円	1,000 円	
		占有使用料		1 時間	1,000 円

委員会の意見

高千穂温泉・天岩戸温泉利用者については、温水プールと複合使用ができていましたが、すべて廃止となります。

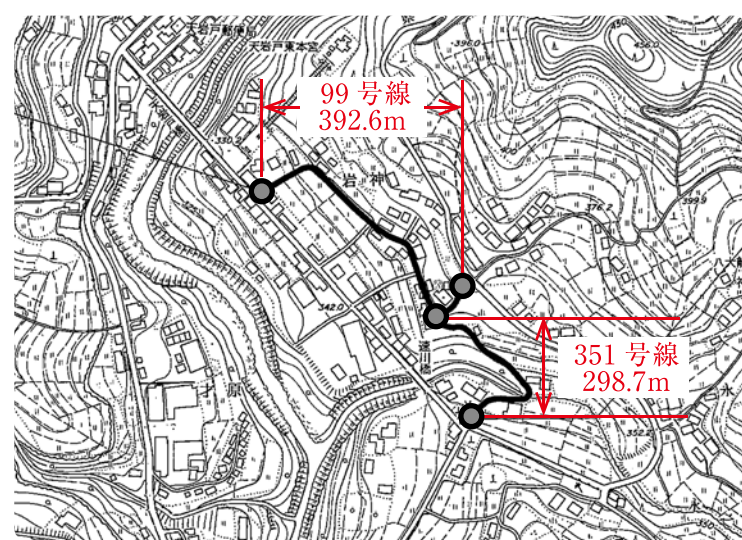
現在回数券を所持している方は、4月1日より改正料金の差額を支払うことになります。

全員賛成で可決



天岩戸温泉

路線番号99号 笹ノ戸・岩神線の廃止・認定



認定番号99号、笹ノ戸・岩神線延長691・3メートルは、現在二股路線が1本になっており、これを廃止して、新たに99号笹ノ戸・岩神線延長392・6メートルと新規認定、351号岩神・左目木線298・7メートルとするものです。

委員会の意見

このような路線がまだあるので、より精度の高い台帳づくりに努めるよう要望した。

全員賛成で可決

町道路線の廃止及び認定

町立病院事業

さらに医師確保を

病床数120床、入院1日平均90人、年間患者数3万313人、外来1日平均390人、年間患者数9万3856人、収益は21億6164万円です。

新年度より内科医師は4人体制で診療できるようになります。

透析は、これまで通り非常勤対応となっています。



町立病院待合室

委員会の意見

平成27年度より広域消防が開設され、医師の確保も厳しい状況の中、医師の業務増加も予測される。

西臼杵の中核病院としての役割を果たすため、更に医師の確保に取り組み、町民が安心して利用できる病院運営と、医師就学資金活用についても広報活動の徹底を要望した。

全員賛成で可決

医師就学資金の活用については、町立病院事務局にお問い合わせください。

☎73・1701

町立病院

使用料・手数料条例の一部改正

本条例の一部改正は、平成26年度4月より消費税率が8%に引き上げられることに伴う改正です。

今後も改定が予想されるため使用料の額は本条文から削除し、手数料と同じく消費税を除いた額に改定するものです。

全員賛成で可決



後期高齢

適正受診をすすめる

後期高齢者医療費は、1億7603万円です。

本町は、後期高齢者に該当する75歳以上の方が3000人を超えており、1人当たりの保険料は3万4444円です。

また4月から診療報酬改定や消費税引き上げに

より、更なる医療給付費が増加することが予想されます。

対策として適正受診、ジェネリック医薬品の利用勧奨、保険組合など機能の強化、保険料の収納率の向上が策定されています。

全員賛成で可決



介護保険

生きがいを感じ日々楽しく😊

介護保険事業予算は13億442万円、前年対比1・2%の減、歳出の主なものは保険給付費11億9553万円で、要介護者や要支援者が自宅介護・施設介護などのサービスを受ける際の保険給付費です。

地域支援事業費3024万円は、介護予防事業・包括支援事業・任意事業です。

委員会の意見

必要なサービスが適切に提供され、利用者が生きがいを感じ、日々楽し

みに待つような事業になるよう取り組むこと。高齢者のために住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域の実情に応じた支援計画を要望した。

全員賛成で可決



老人クラブスポーツ大会

国保

医療費の抑制は検診から



下河内公民館



黒仁田公民館

す。

国民健康保険特別会計予算は20億2456万円、前年比3・67%の減、国保加入世帯2301世帯、被保険者数4265人を算定基準としています。

保険税収は3億4056万円、不足については基金8500万円を繰り入れ、調整を図っています。

委員会の意見

医療費を抑制し特定健診の受診率を高めるため、関係課との連携や健

康づくり事業・サロン(のびのびクラブ)・サテライトデイサービス事業など、予防検診の周知・啓発に取り組むこと。

徴収対策については、各課との情報の共有が必要であり、税の公平化に

た。

全員賛成で可決

一般質問

しんから聞くばい!!

町長に7人が質問

一般質問は議員の日常活動や考え方に基づき、町長もしくは教育委員長に対する質問の要旨をまとめ、指定日までに議長に通告します。

1人の制限時間は60分一問一答方式で町長などの基本方針をただすもので町政全般について自由な質問が許された議員の権利です。

本町の平成25年定例議会の平均質問者数は4人で、町民の身近な課題や町政発展に関わる質問を活発に議論しています。

議会日より、紙面が限られているので原稿は1人600字以内に制限しています。町民のみなさんの傍聴をお待ちしています。



谷川秀憲議員

問

神代川は昭和47年に河川災害関連工事が実施され、古来よりの湧水が枯渇した。神話伝説が多く残る地域であることから、地元住民・学識経験者を含めた検討委員会により、景観再生と周辺の環境整備を進める計画書が町に提出された。

歴史的価値のあるこの地域の魅力創出と賑わいを取り戻し、観光地づくりに取り組む考えは。

26年度から地域住民との合意形成を図り、スピード感を持って観光地づくり計画を進める。

町長

検討委員会より1月27日に「神代川かわまちづくり計画書」が提案されたことから、町としても国へ基本計画の申請書を提出した。

河川再生でまちづくりを

町長 26年度から計画を進める

3期目出馬決意は

町長 次期町長選に臨む

町長 順調に、確実に町政が前進していると思っている。

内倉町政は、行政改革・社会資本整備も順調に進み、基金についても24年度末残高が約31億円と18年度の約3倍となっている。27年度にスタートする広域消防など取り組むべき課題も多い中、3期目出馬の決意は。

今後取り組むべき課題も多く、これまで築いてきた人脈を活かし、議会や町民の皆様の理解と支援をいただき次期町長選に臨みたい。

手えかけにや
おいしいばい!!



工藤博志議員

返納メリット制度導入を

町長 新年度より施行

問

自家用車は日常生活に欠かせない交通手段だが、高齢者の交通事故は増加している。

高齢者を交通事故から守るためにも、免許証自主返納メリット制度を導入すべきでは。

町長

26度当初予算に計上しており、4月1日から施行し、周知徹底を図る。

天孫降臨の地

高千穂PRを

町長 委員会を設置予定

問

東九州道開通により、観光客の入込みの増加が大いに期待できる。

観光開発協議会を設置し、さらに観光客誘致に取り組む考えは。

町長

26度中に観光誘客対策実行委員会を設置予定である。

問

高千穂PRのステッカーを公用車などに貼り付ける考えは。

町長

観光キャンペーンの一環として、今後検討する。

有害獣の報償金について

町長 各種手数料は経費計上

問

捕獲報償金が課税対象となった。捕獲意欲が低下すれば農作物への被害が拡大し、生産意欲低下も懸念されるが、本件の対応は。

町長

国の交付金事業であり雑所得で申告していたら、経費として計上できる。

問

捕獲後の埋設処理対策は。

町長

骨などの処理については捕獲者と協議していく。獣肉の利活用は、普及センター等と連携を図る。



中島早苗議員

介護サービスについて

町長 基金の活用周知を行う

問

介護サービスの住宅改修を利用された方が、償還払いでいったん全額自己負担し、業者への支払いが大変だったと聞いた。償還払いではなく、自己負担の割合を業者に支払うようにはできないか。

町長

高額介護サービス費等支払資金貸付基金の活用を推進していく。

本制度の利用実績がないため、今後、町民や介護サービス事業所の介護支援専門員などに本事業の周知を図り、制度の有効活用を行う。

問

無料クーポン対象者が未受診の場合、再発行し受診率向上に取り組む方針を国が打ち出した。

町立病院や近隣の医院で使用できるようにして、本町の受診率向上に繋げる考えは。

町長

昨年8月に高千穂産婦人科診療所が開業し、10月1日から子宮頸がん検診を委託している。



手すりつけたき安心したい!!

当面は従来の検診との両方に対応を考慮しており、乳がん・子宮頸がんに限らず早期発見、早期治療のために受診推奨に努めていく。



飯干清喜議員

町道の支障木対策は

町長 現地調査を行い対応する

問

高齢化や戸数減少により、町内全地区で町道管理作業が大きな負担となっている。路上にはみ出した支障木についても手が回らないのが現状だが、町の支援や取り組みが必要ではないか。

地調査を行い、町での対応もしていく。公民館で必要となれば、高所作業車の借り上げや支援を行う。

町長 バリアフリー化を推進中

町営住宅整備について

町長 公営住宅法の整備基準に従って実施するため、同一の部屋となることが多い。バリアフリー化は進めている。

問

町営住宅の整備が進められること

個人の財産であれば所有者対応となっている。危険箇所については現



ふてえ車はあたるがの～

問

子育て世代が希望する部屋数の多い住宅に、一人で居住している方がいる。移動はお願いできないか。

町長

転居のお願いは難しい。26年度建設予定の上野旭ヶ丘住宅は、14戸のうち4戸を子育て世代対象としている。



馬原英治議員

学校跡地利用について

町長 28年度建設着手を目標

問

岩戸中学校が来春、閉校になる。今後、跡地活用の方針として福祉施設や保育園移転の考えは。

町長

岩戸地区の高齢者福祉施設建設や保育園移転については、町民の要望であると認識

しており、少子高齢化が進む本町が取り組むべき課題の一つである。質の高い福祉サービスを提供するために、連携会議を組織し、28年度の建設着手を目標に取り組んでいく。

問

町道整備が遅れている岩戸・土呂久線は急峻な地形であり、急カーブで道幅も狭い。日常生活や農産物の流通にも支障をきたしており、今後は長期的に道路改良が必要では。

町長

山間部の未改良区間については、高齢化社会に対応した安全で災害に強い道づくりが急務になっており、平成23年に全地区調査した。今後も要望箇所、危険箇所を調整し、優先度の高い箇所から計画的、効率的に取り組み、町民の安全確保に努める。



高齢者のためにつてくれない



戸高清次議員

地域総合振興強化を

町長 研修の充実・強化を図る

問

企画観光課を再編成し、企画・実行力のある職員の育成を図り、地域総合振興強化を推進することにより、若者のために雇用の場を確保することが重要だが、次の3点について問

町長

①機能を十分に果たすまでには至っていない。課の業務内容を再度、見直す必要がある。

問

②企画・実行力を持った職員の育成をどのように図っていくのか。

町長

②特性を生かした活力あふれる地域づくりのために、職員の能力向上が要請されている。研修の充実・強化を図っていく。

問

③社会情勢に対応できる機構改革を行うべきではないか。

町長

③住民ニーズの多様化に対応できるように、行政組織の見直しを一年掛けて行っていく。



問

訪日外国人旅行者は年々増加傾向にあり、2020年の国の目標は2000万人を掲げている。本町においても東九州道の開通に伴い、中国・四国地方からの観光客増加が期待される。広域的観点に立ち、滞在時間の拡大を含めた振興戦略時期と考え、次の

問

4点について問う。①多言語に対応したサイン看板の整備は。

町長

①25年度に高千穂神社から穂觸神社までの歩行者用案内板(英・韓・中国語対応)を15基整備中であり、26年度も総合案内板1基、歩行者用案内板10基を整備する予定である。

問

③歴史資料館などの建設検討は。

町長

③コミニティセンター12階に本町の歴史・民族資料を収集しているが、神々の里にふさわしいミニ資料館的な建物も検討したい。

問

④家族連れ観光客の誘致対策は。

町長

④高千穂鉄道の鉄橋も含めた跡地利用は、家族連れで楽しめる施設となり得る可能性はある。今後、検討していく。



しんから追跡

レポート

高千穂鉄道 (TR) は
どげなった？

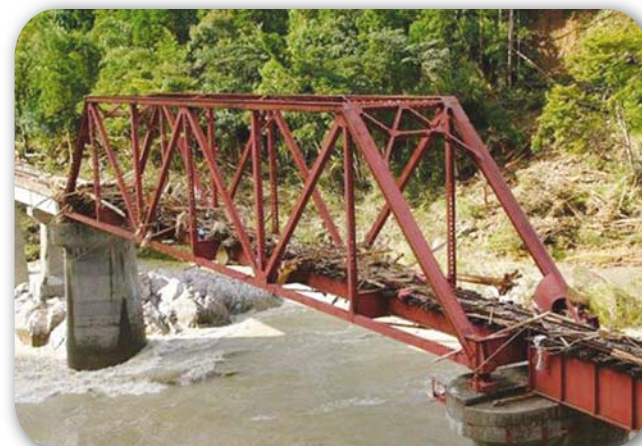
高千穂あまてらす鉄道(株)の スーパーカート 集客数 が 1 万人越え

平成 23 年 6 月
クラブツーリズム主催によるモニターツアー「高千穂ウオーク」を 25、26 日に実施し、アンケート調査を行った。

平成 23 年 9 月 26 日
本会議において、委員会の最終報告では鉄道跡地の事業計画や開始時期について慎重な結論と 27 年以降に実施することを要望。



モニターツアー（高千穂ウオーク）



第四 五ヶ瀬川橋梁

平成 17 年 9 月
台風 14 号災害により全面運休、議会は高千穂鉄道調査特別委員会を設置。

平成 17 年 12 月
議会は今後の高千穂鉄道運営について、アンケート調査を実施、全線復旧に 3 年 7 ヶ月、26 億円の概算。

平成 18 年 12 月
第三セクター高千穂鉄道は臨時株主総会において経営存続を断念。

平成 19 年 9 月
榎峰駅～延岡駅間の廃止決定。

平成 20 年 11 月
臨時議会において、高千穂鉄道跡地活用調査特別委員会を設置。

平成 21 年 6 月
同委員会は 6 回の会議を重ね、最終報告として、「町民・議会・観光協会の意見を反映させるべき」とまとめた。

平成 22 年 9 月
議員改選後、議会は 9 月 2 日に鉄道跡地等活用調査特別委員会を設置、8 日に執行部で設置された高千穂鉄道跡地等活用検討委員会との合同会議は 7 回におよぶ。

高千穂あまてらす鉄道（株）

平成 21 年
トロッコで営業開始。

H24 年 6 月
スーパーカートが天岩戸駅までを往復運行し、25 年度は好調。

平成 24 年度		平成 25 年度	
集客数	売上高	集客数	売上高
5,015 人	2,732,000 円	10,548 人	9,468,100 円



休日は満員でーす!!



スーパーカート営業開始



上部橋の解体風景



高千穂鉄橋（高さは東洋一）



長谷川橋梁

永年勤続者の表彰

おめでとうございます!!



勇退者におかれましては、町政発展に寄与されましたことに心から敬意を表し感謝申し上げます。

現職者におかれましては、これからもお互いに切磋琢磨し共に頑張りましょう。

勇退者

堀川容佑（前列中央）

自治功労者表彰

勤続27年以上

高千穂町議会議長表彰

熊埜御堂勝彦（前列左）

高千穂町議会議長表彰

現職者

宮崎県町村議会議長会

会長表彰

佐藤定信（6期目）

谷川秀憲（4期目）

富高健一郎（4期目）

佐藤節生（4期目）

工藤博志（4期目）

「公契約法」の制定を求める

意見書提出

県内の建設労働者は約3万4000人を数え、県内の経済活動と雇用機会の確保に貢献している。

元請けと下請けという重層的な関係の中で建設労働者の賃金体系は、常に不安定な状態である。

加えて受注競争の激化と公共工事の縮小が、施工単価や労務費の引き下げにつながり建設労働者の生活は、不安定なものになっている。

建設労働者の適正な労働条件を確保するとともに、公共工事における安全や品質の適切な確保のため公契約法の制定を強く要望する。

提出先

内閣総理大臣

安倍晋三殿

他関係機関

公共工事が増えるといいの!!



教育委員を任命同意

田崎耕平氏（2期目）



任期

平成26年3月13日から

平成30年3月12日まで

教育委員は5人で構成されています。

5人の互選により教育委員長・教育長は選任されています。

主に、学校教育、社会教育、文化財保護、伝統文化の継承など協議します。

視察研修

議会議報編集委員会と議会運営委員会は合同の行政視察研修を2月16日から18日までの3日間で行いました。

【編集作業は楽しく!!】

鳥取県大山町は平成17年3月に3町が対等合併しています。

議会議報の創刊は同年8月で現在35号まで発行されています。

県内での議会議報コンクールが実施され、そこで優秀な成績を修めた町村議会が全国コンクールの切符を手にするようになっています。

編集理念は議会だよりにしかない情報誌として、創意工夫・試行錯誤を繰り返して編集されています。

北栄町は、平成25年度の一般会計予算案を町政史上初、否決したことで有名です。

重要な議案は、採決の議員の態度と討論を公表し、町民の評価がなされるようにしています。

実際に、賛成、反対討



2月16日 大山町議会にて

論の内容と議員名を掲載されています。

一般質問については、通告順ではなく、政策・産業・教育・福祉・建設などに分類し掲載されており、検索しやすくスッキリしている印象です。

見出しやデザインなど様々な点で、印刷会社からアドバイスをいただいていることは、大変参考

になりました。

本町編集委員会は、宮崎県町村議会議報コンクールの開催を県町村議会議長会に要望することにしました。

今回の貴重な研修を活かし、町民の皆さんに愛読されることに心がけ、紙面づくりを楽しくやっていこうと委員全員が決意を再認識しました。

【議会改革を進めます】

大山町では、地方分権の時代にふさわしい議会のあり方を追求する調査研究を実施しました。

議会の内容を住民に知ってもらうため、ケーブルテレビで本会議と議員討論会をテレビ放送しています。

特に、議員討論会はテーマを設けて議員間で自由議論を行うもので、議員の考え方を放映で知ることができ大変好評です。

テレビ中継の初期投資は3000万円、運営経費は人件費を除くとほとんど必要なく、町職員の研修により直営操作が可能で、

本事業に取り組んでいる自治体は、全国でも少なく、本町の特徴ある議会改革を進める上でも参考になりました。



2月17日 北栄町議会にて

北栄町では、平成21年度の議会基本条例制定に基づき、出前座談会を実施しています。

2会場に全議員が出席し実施しましたが、参加者が少なかったため検討を重ね、町内63自治会に開催の希望を募りました。

申し込みのあった自治会に出向くことに変更し

たところ、参加者が増加したそうです。

本町議会の議会報告会も実施当初より、年々参加者が減少しているため、議会報告会の時期や方法など、見直すべきだと認識しました。

今後も先進地研修を重ね議会改革・活動につなげていきます。

がらがらどん

岩戸の読み聞かせ
グループです！

たからほ
女性
笑顔 シリーズ 元気



平成 17 年岩戸小学校に、読み聞かせグループ「がらがらどん」が誕生しました。9 年の歴史を刻み今日に至っています。



現在、30代から50代のメンバー、15名です。

平成 21 年には、影絵で県から表彰されました。手作りの影絵は今も大事に使っています。子どもたちが目を輝かせて観てくれます。

子どもたちが、本を身近に感じ興味を持ってくれるように、紙芝居、影絵、手遊びなど取り入れ読み聞かせをしています。

感想をつづった手紙を子どもたちからもらいました。楽しみにしてくれているのが分かり、うれしかったです。



無理をしないように、みんなで話し合って運営しています。依頼があれば、ボランティアで読み聞かせもしています。

子どもたちが喜んでくれるから楽しい、楽しいからがんばれます。これからもみんなで協力してつづけていきます。ただいまメンバー募集中です。

毎週水曜（8：05～8：20）岩戸小学校で読み聞かせをしています。

どうぞ傍聴席へ

次の定例議会は6月9日開会予定です。

傍聴の申し込みは、
お気軽に議会事務局に
お尋ねください。

TEL73-1219

（議会事務局直通）

編集後記

桜の花が満開の季節、
いよいよ新年度が始ま
ります。

厳しい財政状況に変わ
りはありませんが、議会
としても、不公平感のな
い予算配分に気を配り、
執行部にさまざまな提言
を行いました。

予算の執行にあたって
は、十分にその効果が実
証されるよう、町民の皆
さんとともに見守り、検
証していきたいと思いま
す。

久・S

発行責任者

議長 佐藤 定信

議会報編集委員会

委員長	工藤 博志
副委員長	本願 和茂
委員	富高 友子
委員	坂本 弘明
委員	佐藤 久生
委員	中島 早苗